



「絹てぼう」(平成16年育成)一粒あん加工適性に優れる手亡品種  
優良品種認定時の適地：道東の特に冷涼な地帯を除くいんげんまめ作付け地帯

和菓子メーカー（株）御座候との共同研究から誕生しました

特性

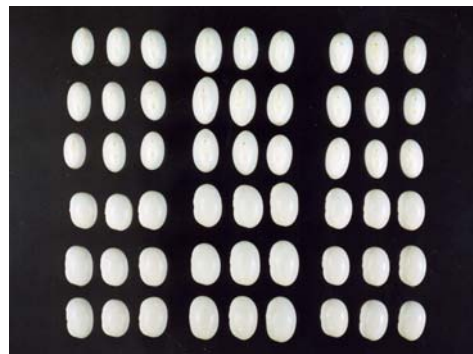
長所

1. 未吸水粒の発生が少なく、餡色が白く明るい色調で、粒あん加工適性に優れる。
2. インゲン炭そ病に抵抗性である。

短所

1. 収量性は「姫手亡」にやや劣る。
2. 極端な低温条件下では低収となる。

子実の外観



「姫手亡」「絹てぼう」「雪手亡」

品質

加工製品の餡色（粒餡）



左：正常に吸水した粒  
右：未吸水粒(部分的に吸水した粒もあり)

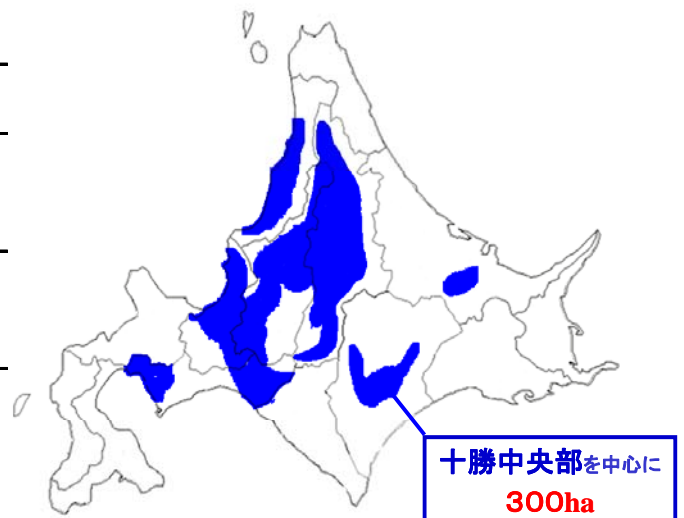
共同研究先の評価

1. 水漬後の未吸水粒の発生が無く、煮熟後の煮えむらも少ない。
2. 餡の白度が高く、外観上白餡という感じが出て良好である。
3. 餡にしたときの食感がクリーミーで、口当たりが良い。
4. 粒が大きいので、粒餡らしい餡になる。

低温年と高温年における試験成績

| 試験年次<br>(平成)          | 品種名  | 成熟期<br>(月日) | 草丈<br>(cm) | 莢数<br>(/株) | 一莢内<br>粒数 | 子実重<br>(kg/10a) | 百粒重<br>(g) | 品質<br>等級 |
|-----------------------|------|-------------|------------|------------|-----------|-----------------|------------|----------|
| 低温年<br>(13,14,<br>15) | 絹てぼう | 9/19        | 54         | 35.2       | 3.47      | 362             | 40.6       | 3上       |
|                       | 雪手亡  | 9/20        | 66         | 33.3       | 4.43      | 402             | 34.1       | 2中       |
|                       | 姫手亡  | 9/18        | 58         | 33.9       | 4.33      | 389             | 32.6       | 3上       |
| 高温年<br>(16,17,<br>18) | 絹てぼう | 9/14        | 52         | 33.4       | 3.61      | 353             | 35.8       | 2上       |
|                       | 雪手亡  | 9/15        | 60         | 33.8       | 4.37      | 362             | 30.2       | 2上       |
|                       | 姫手亡  | 9/14        | 55         | 35.4       | 4.16      | 353             | 29.7       | 2下       |

注) 十勝農試生産力検定試験における成績。



普及見込み地帯及び普及見込み面積

栽培上の注意

1. 極端な低温条件下では減収率が大きいので、特に気象条件の厳しい地帯での栽培は避けるのが望ましい。
2. 極端な多肥栽培では倒伏を助長し、成熟期における葉落ちが不良になることがある。
3. インゲン炭そ病防除の莖葉散布は不要であるが、他病害には従来の品種と同様に罹病するので防除を行う。